

10月のびのびめ～る 2021.9.30発行

新年度が始まってから、早半年・・・。あっという間にもう10月ですね。10月になると、朝晩は冷え込んだり、日中は温かかったりと、体温調節の難しい季節になります。子どもは大人に比べて体温が高いため、歩けるようになる1才児頃からは、「大人より1枚少ない程度」がちょうどいいと言われています。体温調節に気を配りながら、この時期を元気に過ごしていきましょう。

☆子育て支援センター広場を利用するにあたってのお願い☆

- ① 利用の際は、検温をお願いします。
※熱・咳などの症状・体調不良の方は利用できません。
- ② 手洗い・手指消毒とマスクの着用をお願いします。
- ③ 利用の際は、築上町児童館利用登録カードの記入をお願いします。
- ④ 広場では水分補給を除く飲食はできません。
- ⑤ 赤ちゃんコーナー・おもつ替えコーナーは、衛生面を考慮し、マットのみ準備をさせていただきます。必要に応じて、バスタオル等の準備をお願いします。

※施設の消毒や換気など可能な限り安心・安全に配慮します。

♥子育て支援センター広場の開設時間について♥

児童館（プレイルーム）	築城社会福祉センター
10:00～12:00	9:00～11:30
13:00～17:00	12:30～14:00

※児童館・・・月～土曜日 10:00～17:00

※築城社会福祉センター・・・月・火・木・金曜日 9:00～14:00（祝日はお休みです。）

※児童館は12:00～13:00・築城社会福祉センターは11:30～12:30に室内換気・消毒を行いますので、その間は利用出来ません。

※人数によっては、人数制限を設けることがありますのでご了承ください。

※今後の状況によって、変更する可能性がありますのでご了承ください。

図書館からの絵本の紹介

おいしい

おいしいのふとんに呼びかけると、つぎつぎふとんがでえます。擬音やあいさつをテンポよく声に出して遊べる合紙絵本。



♡なかよしタイム♡

子育て支援センターの広場では、11:00前後～（10分程度）絵本の読み聞かせや体操などをします。短い時間ですが、皆さんと一緒に楽しい時間を過ごせたらいいなあと思います。広場開所の際は、お子さんと遊びに来てみませんか？



☆子育て支援センターの行事は、町内にお住まいの未就学児親子が対象となっています。

～「十三夜」を知ってますか？～

「十五夜」（中秋の名月）という言葉はよく耳にしますが、実は「十三夜」という日本独特の風習があります。十五夜は中国伝来の風習であるのに対し、十三夜は日本で始まった風習です。十五夜では月の神様に豊作を願いますが、十三夜は稲作の収穫祝いをする日とされています。十三夜は十五夜に次いで美しい月だといわれています。今年の十三夜は、10月18日（月）です。ぜひ、お子さんと一緒に夜空のお月さまを眺めてみませんか？（十三夜のお月さまは左側が少し欠けて見えます。）

～ハロウィングッズを作ってみませんか？～

今月の制作は、”ハロウィングッズ”です。かぼちゃの形をしたお菓子入れ！置物として飾っても可愛いですよ。

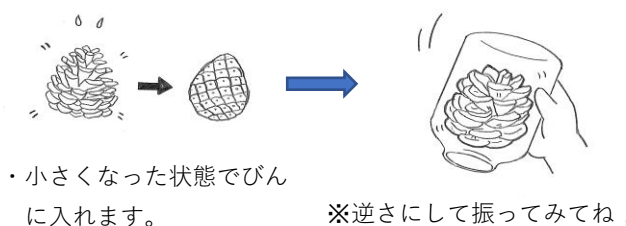
※ご希望の方には、制作セットをお渡しいたします。お気軽にスタッフまでお声をお掛け下さい。（児童館・福祉センターどちらでもお渡し出来ます。）
配布期間：広場開所後～材料がなくなり次第終了



☆まつぼっくりの不思議☆

まつぼっくりは、種が育って熟すと鱗片（りんぺん）が開きますが、水にぬれると、種が流されないように鱗片を閉じてしまいます。しかし、乾くと再び開くので、この特徴を利用して遊ぶのも楽しいですよ。

※水につけて鱗片が開いたまつぼっくりをガラスびんに入れ、再び鱗片が開くまで乾かしておきましょう。
あら不思議！びんを逆さにしても出てこないまつぼっくりの出来上がり！



～親子でクッキング～ ハロウィン♪おばけ&かぼちゃのスイートポテト♡

＊材料（2人分）

- ・さつまいも 200g
- ・バター 20g
- ・牛乳 20g
- ・砂糖 お好みで
- ・照り出し用 卵 少々
- ・チョコペン

〈作り方〉

1. さつまいもの皮をむきカットして蒸す。
2. さつまいも、バター、牛乳をフードプロセッサーに入れ混ぜる。お好みで砂糖を加える。
3. おばけやかぼちゃの形にし、カボチャは竹串で縦線を付ける。
4. はけで溶き卵を塗り、トースターかグリルで焦げ目を付ける。
5. チョコペンで顔を書いたら完成！



☆子育て支援センター

住所：築上郡築上町大字湊1280番地の1（児童館内）

TEL:0930-57-4300

住所：築上郡築上町大字上別府73番地（築城社会福祉センター内）